

老若で作る東根民話

義高 互

地域役員として地域行事の運営に携わる時に目指したのは「既存の文化と新しい文化の融合」でした。2024 年の夏祭りは成功裏に終了し、火祭りの参加者が三倍増しました。文化創造そのものも「新旧融合」を考えました。そして新旧融合して次に伝える文化は「地域の民話」でした。

「新旧を融合して地域を次世代に引き継ぐ」この試みを始めたのは東根民話「東根の山」を制作した時からでした。2019 年にさかのぼります。

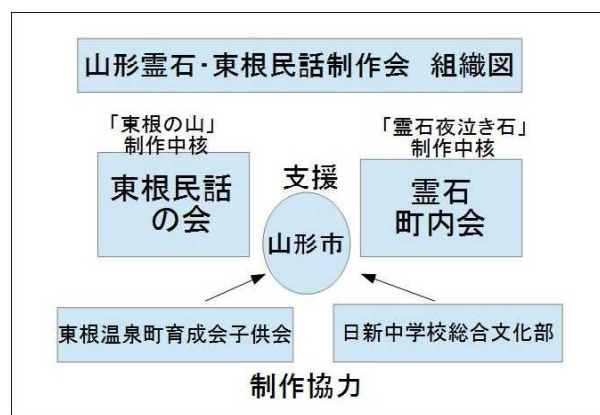
当時 山形県の民話を次世代に繋ごうとして、山形市霊石町、東根市温泉町子供クラブ育成会、日新中学校総合文化部が東根民話の会の指導の下で「東根の山」という東根の民話製作に取り組みました。同時に山形市霊石町の「霊石よなき石」も霊石町の方々の協力の下で取り組みました。2020 年初頭から起こったコロナ禍で、地域をまたいだ製作活動は一時中断せざるを得ませんでした。その後も 2023 年まで東根市温泉町を中心に、東根民話の会や温泉町こどもクラブ育成会と模索を続けた来ました。さらに温泉町連合区長会、ゆうゆうクラブとも当制作活動においての検討を重ねた来ました。2023 年から温泉町のサイト作成に関連して連合区長会とゆうゆうクラブの会合に参加してデジタル制作について検討することができました。「新旧を融合して地域を次世代に引き継ぐ」という方向性は各温泉町区の組織に支持され、各組織が主催する活動の中で制作時間が設けられ、今回の「東根の民話」アニメの制作に至ります。

2024 年に龍興寺沼をつかしてみんなで制作することができました。映像をご覧ください。

2019 年 「東根の山」「霊石よなき石」制作活動



霊石町の皆さんを中心に制作者で霊石神社をお参り



制作する子供たちに霊石の由来を説明する
結城会長（霊石町）山形霊城セントラル内



中学生も動画の制作活動に協力した



霊石町の老若男女が集い、動画の試写会
これからの制作を模索する(山形市霞城公民館)



東根民話の会 滝口会長は90歳
私費で民話館を建てた30年以上続く会の功労者

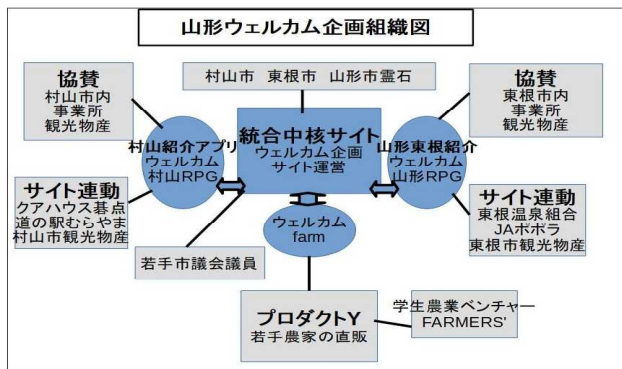


民話館に通ってくる子供達が制作活動
(東根さくらんぼ民話館)



東根民話の会役員の指導の元 制作活動をする子供たち
(東根さくらんぼ民話館)

2020年 ウェルカム山形での活動(今の東根での活動の母体となる)



2023年=2024年 温泉町連合区長会でのサイト制作

←「東根の民話」を学習教材として
中学校の授業で活用 ↓



2024年「東根の民話」制作活動の様子



令6. 10月13日温泉町合同芋煮会

参加者220名

芋煮の他にも音楽発表・区対抗リレー・金魚ボールすくい・切り絵
秋晴れの日曜日、第一公園で温泉町の会食とレクで交流を深めました

令6. 10月13日温泉町芋煮会会場で ゆうゆうクラブ皆さんと子供達が
切り絵等でアニメ制作に参加しました



アニメは「東根の民話」として東根小隣の「龍興寺沼」などの民話にします
ゆうゆうクラブや育成会の「キッズ&ゆうゆうクラブ原画制作」
で発表できればと考えています
ゆうゆうクラブ(年配者クラブ)と子供たちが一緒の場で制作活動できました

